

用語の説明

(本文中、*の付してある用語の説明をアルファベット順、50音順に並べています。)

アルファベット

BDF

Bio Diesel Fuel の略。菜種油などの使用済みの食用油などをメタノールとともに触媒反応させエステル化したディーゼル車で使用できるバイオマス燃料をいいます。

DME自動車

ジメチルエーテル自動車。既存のディーゼルエンジン本体は改造せずに、多少のユニットを装着することで走行でき、窒素酸化物や粒子状物質を大幅に減らすことができます。

ESCO事業

エネルギーサービスカンパニーの略。事業者が対象となる企業、工場などの省エネルギー化を請け負い、最適な機器導入に必要な資金調達から機器の設置、運転管理までを総合的に行い、節約できた光熱費を顧客が分け合うビジネスです。

GPS

Global Positioning System (全地球測位システム) の略。人工衛星の発する電波によって、地球上の現在位置を正確に測定するシステムです。

IRC

国際レスキューコンプレックスの略。優れた研究開発機関を核として、レスキューロボットやレスキューシステムに関する製品開発や技術的解決策を発信することや関連産業の集積を図るレスキューに関する国際的な複合拠点。

NGO

Non-Governmental Organization (非政府組織) の略。NGOは、国連に起源をもつ言葉で、元々は、国連が協力関係を持つ、国家間では、解決しにくい難民問題などを扱う非営利組織を指して使われてきた呼称。この白書では、地球規模の課題や地域の国際化などに取り組む非政府・非営利団体をいいます。

NPO

Non-Profit Organization (民間非営利団体) の略。この白書では、「ボランティア活動を行う特定非営利活動法人 (いわゆるNPO法人) 及び法人格を持たない団体」をいいます。

PCB廃棄物

Polychlorinated Biphenyls (ポリ塩化ビフェニル) 廃棄物。PCBやPCBを含む油又はPCBが塗布されたもの、封入されたものなどが廃棄物となったものです。特別管理産業廃棄物又は特別管理一般廃棄物として、処理するまでの厳重な保管が義務づけられています。

TMO

Town Management Organization (タウンマネジメント機関) の略。地域を構成する様々な主体が参加するまちづくりの運営を横断的・総合的に企画調整し、中心市街地の活性化と維持に主体的に取り組む機関。

TOEFL (トーフル)

米国の大学・大学院で学ぶ英語を母語としない外国人のための英語の学力テスト。日本国内では国際教育交換協議会が実施しています。

TOEIC (トエイック)

英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテスト。(財) 国際ビジネスコミュニケーション協会が実施しています。

あ行

アジア起業家村構想

環境・起業・国際貢献をキーワードに、アジアから環境関係などのベンチャー企業や人材を誘致し、国際的な産業交流を促進することにより、産業空洞化対策や地域経済の活性化に貢献しようとする構想。

アジア京浜臨海部工業ネット

アジアをはじめとする海外企業からの受注拡大を図るため、京浜臨海部などに立地する企業の技術や製品の情報を英語版インターネットにより発信するシステム。(社) 神奈川県産業貿易振興協会のホームページ上で公開しています。

一般廃棄物

産業廃棄物以外の廃棄物で、一般廃棄物はさらに「ごみ」と「し尿」に分類されます。また、「ごみ」は、日常生活に伴って生じる「生活系ごみ」と、商店、オフィス、レストランなどの事業活動によって生じた紙くず、木くずなど(産業廃棄物以外)の「事業系ごみ」に分類されます。

インキュベート

企業家精神をもつ事業家に、低廉な事務室とともに資金・人材・経営支援などを提供して、企業の立ち上げ・成長を助けることをいいます。

英検

実用英語の普及・向上を目的に(財) 日本英語検定協会が実施する検定。

エコクラブ

小・中学生が主体的に環境学習や環境保全に関する活動を行い、人間と環境のかかわりについて幅広く関心と理解を深めるための経験を積み重ねながら、環境を大切に思う心を育成することを目的に、1995年度に環境庁(現環境省)の呼びかけでスタートした事業です。

オーバーユース

利用者の集中による過剰利用のことをいいます。

オンライン等関連サービス

ツージャケットダイアル、ダイヤルQ2、アダルト音声情報番組などの電話回線やインターネット情報サービスなどのオンラインネットワークを使って情報を得るサービスなどをいいます。

か行

かながわ観光親善大使

本県にゆかりがあり、文化・スポーツなどの分野で著名な方に「かながわ観光親善大使」としてご協力いただき、観光かながわのイメージアップを図り、県への観光客の拡大をめざします。初代大使は、プロゴルファーの福嶋晃子さんと俳人の黛まどかさんと、任期は2006年3月までの2年間となっています。

神奈川口構想

羽田空港の再拡張・国際化を契機として、空港関連施設などを東京側と神奈川側で分担するとともに、多摩川を渡る連絡路などを整備し、神奈川側と羽田空港の一体的なまちづくりを進めようとする構想をいいます。

かながわ・グローバルビジネス・パートナーシップオフィス

本県への企業進出支援や県内企業との経済交流を行う海外の公的機関のために、(社) 神奈川県産業貿易振興協会内に整備したオフィス。オフィス2室のほかミーティングルームを併設しています。

かながわ産品eショップ

(社) 神奈川県産業貿易振興協会が運営するインターネットを利用した、かながわ産品の通信販売をいいます。<http://www.ktpc.or.jp/>

かながわトラストみどり基金

企業や個人の方からの寄附、県民の皆様からの募金、県の資金などを積み立てて、神奈川県に残る貴重なみどりの買い入れや借入れにより保全をしていくための「かながわのナショナル・トラスト運動」の資金となっています。

神奈川R&Dネットワーク構想

産業集積促進方策(インベスト神奈川)によって、新設・増設される研究所などの集積の効果を県内中小企業に波及させるため、産学公のネットワークにより、産業技術総合研究所がコーディネータとなっ

て技術移転や共同研究の推進などを図る構想。

環境基準

大気汚染、水質汚濁、土壌汚染及び騒音にかかる環境上の条件について、それぞれ人の健康の保護及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として定められたものです。大気汚染にかかる環境基準のうち、二酸化窒素は「1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること」、浮遊粒子状物質は「1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること」と定められています。

環境配慮型トイレ

し尿を処理槽内において土壌中の微生物の力で分解・浄化して、その処理水をトイレの洗浄に再利用するなど、周辺の自然環境に負荷を与えず電気や上下水道を必要としないし尿処理方式となっているトイレをいいます。

完全失業率

労働人口（満15歳以上の人口のうち、学生、主婦など職を持たず職を求めない者を除いた人口）に占める完全失業者（仕事がなく、仕事を探していた者で、仕事があればすぐに就ける者）の割合をいいます。

管理ユニット

自然植生やシカの生息密度情報などを集積・管理する単位。丹沢大山地域を尾根や沢などの地形を考慮して56の管理ユニットに細分化しています。

基幹的広域防災拠点

首都圏の防災力向上のため、国が、東京湾臨海部の東京都有明の丘地区と川崎市東扇島地区に整備を進めている施設。東扇島地区の施設は、海外からの救援物資をはじめとした物流に関するコントロールなどの機能を担うと共に、海上輸送、河川輸送、陸上輸送などの中継基地や広域支援部隊などの一次集結地・ベースキャンプとして機能します。また、平常時は、防災についても意識しつつ、人々の魅力的な使いこいの場として利用します。

起業家

新しく事業を起こす人のことです。

逆見本市

通常の見本市は、製品などのメーカーが「売りたいもの」を提示するのに対し、逆見本市は、部品などの調達側の起業家が「買いたいもの」を資材・部品などのメーカー側に提示し、商談を行う見本市をいいます。

キャリアカウンセリング

就職等で悩みや不安を持つ者からの相談に応じて、資格を持つキャリアカウンセラーが職業適性や能力、職業経験などを整理、把握した上で、就職のための具体的に適切なアドバイスを行うものです。

キャリア・コンサルティング

訓練受講希望者に対して、就職希望先の業界や企業の情報提供を行うとともに、人材ニーズと訓練受講希望者の有するキャリアのすり合わせにより不足する能力などの把握を行い、能力開発プログラムを作成すること。

共通パッケージ

職業人に共通に必要なとなる素養を身につけるため、全訓練コース共通に情報技術（IT）技能、環境問題、経営感覚・生産管理などの訓練課程を導入すること。

グリーン教育支援システム

マイアジェンダに登録し、エコマークなどの環境配慮商品についているマークやグリーン購入についての理解を深める環境教育を実施する県内の小・中学校に対し、その学校で実施する環境教育及び環境保全活動に必要な支援を行う制度です。支援の財源として、環境配慮活動に取り組んでいる企業の広告を、県のホームページ「かながわの環境」に掲載し、その広告収入を活用しています。

グループホーム（生活ホーム）

世話人により、食事の提供、身の世話などの日常生活援助を受けながら共同で生活する場。

グループワーク

複数の人間が共同して一つの課題などに取り組む学習形態。多様な立場、主張を持つ受講者が議論を重ねて、合意を形成することで学習を深めるもの。

ゲノム

遺伝子（gene）と染色体（chromosome）からできた複合語で、ある生物種の細胞の中に存在する遺伝情報の総体をいいます。また、遺伝情報はA（アデニン）、T（チミン）、G（グアニン）、C（シトシン）という4種類の塩基によってDNA（デオキシリボ核酸）に書かれています。ヒトゲノムとよばれるヒト（人）の塩基がどのような順番で並んでいるかを読みとっていく作業、「ヒトゲノム解析計画」が国際協力の下、1991年から始まっており、今後、医療や産業などでの活用が期待されています。

健康項目

水質汚濁に係る環境基準で、人の健康を保護するうえで維持することが望ましい基準として設定された項目をいいます。これには、カドミウム、鉛、水銀などの重金属やトリクロロエチレン、テトラクロロエチレンなどの有機塩素系化合物など26項目あり、基準値は項目ごとに定められています。

県民に身近な犯罪

路上強盗、強制わいせつ、ひったくりなどの街頭犯罪及び空き巣、忍込み、屋内強盗などの侵入犯罪を言い、特に「路上強盗、ひったくり、自転車盗、オートバイ盗、空き巣」の5罪種を、県警察本部では指定対象犯罪として、発生抑制と検挙活動の強化を図っています。なお、2005年から「自動車盗」及び「強制わいせつ」を本部指定対象犯罪に加えています。

合計特殊出生率

一人の女性が生涯に平均して何人の子どもを産むかを示す数値。

高齢化率

総人口に対する65歳以上の人の割合。

コミュニティビジネス

県では、「地域の問題解決やニーズ充足のため、地域資源を活用しながら、地域住民自らが主体となって継続的に実施する地域密着型ビジネス」としています。

コンベンション

一般には、会議、集会などを意味しますが、「人が一定期間集う催し」すべてをコンベンションと広くとらえています。

さ行

サポートチーム

問題行動を起こす個々の児童・生徒に対し、学校や教育委員会、関係機関などでチームを構成し、的確な対応を行います。

産業廃棄物

事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類など、合計20種類の廃棄物です。

三県省道

神奈川県と友好提携先である中国・遼寧省、韓国・京畿道のこと。三地域間ではネットワーク交流を実施しています。

3033運動

1日30分・週3日・3か月間継続して運動やスポーツをすることを啓発する運動。

事業所・企業統計調査

事業所及び企業の産業、従業者規模などの基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに、各種標本調査実施のための母集団情報となる事業所及び企業の名簿を整備することを目的として行われる事業所及び企業についての国の最も基本的な統計調査です。調査は5年ごとに行われていますが、前回の調査から3年目に当たる平成16年には簡易な方法による調査を行っています。

私設保育施設

一般的には認可外保育施設と呼ばれており、認可保育所以外の子どもを預かる施設（保育者の自宅で行うもの、少人数のものも含む）の総称です。夜型保育施設（いわゆるベビーホテル）や事業所内保育施設などの施設が該当し、名称も、…保育園、…保育室、…託児所、…ベビールームなど様々です。保育サービスの拡大のために地元市町村と県が協調して、国制度の保育所よりも緩やかな基準に基づき助成する認定保育施設もここに含まれます。

社会的入院

入院の必要性がなくなったにも関わらず、地域の支援体制が整っていないために退院できない状態にあること。

障害者しごとサポーター

一般就労を望む障害者または既に一般就労している障害者の職業的自立及び職場定着を図るために、雇用サイドと福祉サイド両面からの支援を行うために配置する非常勤職員のことです。（平成17年度は県中央地域県政総合センター及び西湘地域県政総合センターに配置しています。）

常時監視測定局

市街地、住宅地などの生活環境における大気状況を常時監視している「一般環境大気測定局」（一般局）と、自動車の影響を受ける主要道路沿道の大気状況を常時監視している「自動車排出ガス測定局」（自排局）があり、県内には2005年3月末現在、一般局61局、自排局31局の計92局があります。

少年とのふれあいメッセージ・ハートフル運動

繁華街やたまり場などにおいて、少年への積極的な声かけや少年とのふれあいを通じ、社会のマナーや友達を思いやる心などを教えながら、規範意識の向上と非行の未然防止を図ろうとする運動です。

少年補導

喫煙、深夜はいかいなど非行の前兆である少年の不良行為に対して、適切な指導・助言を行い、少年の非行を未然に防止するための活動です。

私有林の公的管理・支援

水源の森林づくり事業では、手入れの行き届かなくなった森林を県が森林所有者に代わって整備する公的管理と、自ら整備を行っている森林所有者を県が支援する公的支援により、水源かん養機能の高い森林づくりを推進しています。

植生劣化レベルV

自然植生の質が低下し、ほとんどのササや灌木が成長が悪く小さくなっており、樹皮食いなども見られる状態。最も劣化が進んでいる状態をいいます。

新アジェンダ21 かながわ

日本初のローカルアジェンダとして1993年に採択された「アジェンダ21 かながわ」の成果と課題を踏まえ、より実践的で実効性あるアジェンダ（課題解決に向けた行動計画）として、2003年10月に県民、企業、行政などによる「かながわ地球環境保全推進会議」が策定したものです。推進の仕組みとして「マイアジェンダ制度」を構築し、持続可能な社会かながわづくりをめざしています。

水源地域7町村

山北町、愛川町、清川村、城山町、津久井町、相模湖町、藤野町

スクーリングサポート訪問スタッフ

スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業において、不登校児童・生徒の自宅などへ訪問して相談・支援を行います。2004年度までは県内を22地域に区分して配置し、2005年度以降は33地域に区分して配置し、全市町村に対応しております。

生産年齢人口

15～64歳の人口。なお、0～14歳は年少人口、65歳以上は老年人口。

生活環境項目

水質汚濁に係る環境基準で、生活環境を保全するうえで維持すること

とが望ましい基準として設定された項目をいいます。これには、pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質、全窒素、全りん等の9項目あり、基準値は、河川、湖沼、海域別に、水道、水産、工業用水、農業用水、水浴などの利用目的に適した類型ごとに定められています。

専門里親

家庭生活に恵まれない児童に家庭を提供する里親制度のうち、「専門里親」は3年以上の里親としての養育経験や児童福祉事業従事経験を有する者が専門的な研修を受けた後認定され、虐待などにより心身に影響を受けた児童を養育するもの。

総合保税地域

貿易に関する施設が集積され、かつ公益性を有する法人が管理する地域を対象に制定された保税制度をいいます。総合保税地域では、外国貨物の荷捌き・保管・加工・展示などの複合作業を「保税」状態のまま（関税、消費税などが保留されたまま）一貫処理できるため、納期の短縮、輸送コストの削減を図ることができます。

た行

ターミナルケア

今日の医学で治る見込みのない末期患者に対して、苦痛を軽減し、精神的な支援を心がけるケアをいいます。

大学発ベンチャー

大学や教員の持つ特許または大学で達成された研究成果をもとに、新たな技術、ビジネス手法を事業化する目的で設立された企業をいいます。

多面的機能

森林などの資源や農業などの産業がもつ多様な機能のこと。特に、生態系の維持機能、温暖化防止機能、水源かん養機能、景観保全機能など、生産機能以外の数多くの機能をさします。

地域産業振興協議会

地域からの産業振興を推進するため、県内を4つの広域ブロック（県央北、湘南、県西、三浦）に分け、県（地域県政総合センター商工労働部）、市町村、各商工会・商工会議所などで構成し、創業者の発掘と育成、産学連携による研究・技術開発の促進、既存産業の高度化の促進、新産業集積の促進、コミュニティビジネス振興策の検討などを行っています。

地域制緑地

緑地や良好な環境を保全するため、法律や条例により土地利用が制限された区域をいいます。

地産地消

地元でとれた新鮮で安全な農林水産物を地元で消費すること。食に対する安全・安心志向の高まりを背景に、消費者と生産者の相互理解を深める取組みとして期待されています。

中高年ホームファーマー

中高年ホームファーマー事業とは、主として耕作されなくなった農地を県が農家から借り受け、借りた農地を耕作できる状態にし、中高年の方などに耕作していただくもので、県民の皆さんに健康と生きがいの場を提供し、併せて耕作放棄地を防止し農地の保全を図るものです。

中小企業新事業活動促進法

中小企業経営革新支援法、中小企業創造活動促進法及び新事業創出促進法の3つの法を統合し、2005年4月に施行された総合的な中小企業支援のための法律。中小企業の経営革新への支援策については旧中小企業経営革新支援法を継承。

ツーリズム

世界観光機関によれば、「ビジネスまたはレクリエーションを目的とする24時間以上1年未満の自宅からの旅」と定義されていますが、我が国では一般に「観光」と訳すことが多くなっています。

低公害車の導入義務の達成率

神奈川県生活環境の保全等に関する条例において、県内で50台以

上の自動車を事業の用に供する事業者については2006年4月1日から2割以上の自動車を低公害車とすることを義務づけており、達成率は、当該規定を達成している事業者の率を示します。

電圧調整機器

電力系統（電線など）から住宅への供給については100Vが公称電圧となっていますが、実際には供給電圧は95～110Vの間で変動しています。この機器は、この高めに供給される電圧を適正な電圧に下げることにより電力の消費量を削減し、省エネルギーにつなげるものです。

特例子会社

障害者雇用率は、事業者ごとに適用されるので、親会社と子会社の関係にある企業でも別法人であれば、それぞれに適用されますが、障害者を多数雇用する事業所などを子会社として設立する場合などは、一定の要件の下において特例的に子会社を親会社と同一の事業主と見なすことができます。その場合の子会社を特例子会社といいます。

トラスト緑地

ナショナル・トラスト運動の一環として、県民などからの寄贈や、買入れなどにより保全している緑地をいいます。

トレーサビリティシステム

食品などの生産、加工、流通などの各段階で原材料の出所や製造元、販売先などの記録を記帳・保管し、食品とその情報を追跡できるようにすることで、食品の安全の確保や問題食品の追跡・回収を容易にし、食品の安全や品質、表示に対する消費者の信頼確保に役立てるものです。

な行

西さがみ連邦共和国

我が国固有数の景勝地・保養地として知られ、歴史的にも深いつながりのある小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町の1市3町が、広域連携を深めながら、新しい型の地域づくりを推進するために組織したもので、「観光交流空間づくり」などに取り組んでいます。

ニート

職に就いておらず、学校機関に所属もしておらず、そして就労に向けた具体的な動きをしていない者。

認知症

厚生労働省における検討の結果、2004年12月24日以降、「痴呆」の呼称を「認知症」に改めることになりました。

ネグレクト

子どもの心身の正常な発達を妨げるような長時間の放置や食事を与えないなど、保護者としての監護を著しく怠ることをいいます。

は行

バイオ

一般に、バイオロジー（生物学）とテクノロジー（技術）を組み合わせた造語であるバイオテクノロジーの略として使われていますが、バイオテクノロジーは生物体の生命活動の仕組みを解明し、遺伝子組み換え、細胞融合、組織培養など、工業的に利用しようとする技術を含みます。

バイオエタノール

バイオエタノールは、京都議定書上CO₂排出量としてカウントされない植物由来のバイオ素材から製造されており、これを燃料として活用することで、自動車からのCO₂排出削減につながります。

バイオマスエネルギー

サトウキビやサツマイモのアルコール発酵によって得られたエチルアルコール、海藻や糞尿のメタン発酵によって得られたメタンなど、生物体（バイオマス）によるエネルギー。また、そのエネルギーを利用することいいます。

販売農家

経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家をいいます。

ひきこもり

定義は確立していませんが、全国の都道府県と政令指定都市の精神保健福祉センターで一般的に用いている定義としては、「精神病を背景とせず、6か月以上自宅にひきこもって他者と交流せず、20代までに問題化している状態をさす。」となっています。

フィッシャリーナ

フィッシュ（魚）とアリーナ（劇場）とを組み合わせた造語で、漁港漁村という舞台の中で、豊かな自然環境を背景として、魚を中心に人々が集まる場所をイメージしています。具体的には、プレジャーボート・遊漁船などのための専用施設を整備し、漁業活動のための区域と、遊漁などの海洋性レクリエーションの基地としての区域を明確にすることにより、漁港内での漁船とプレジャーボート・遊漁船などの利用の調整を図るとともに、広く国民に開かれたふれあいの場として、漁業と海洋性レクリエーションとの調和ある発展をめざすものです。

福祉サービス第三者評価

第三者機関が客観的にサービスを評価するもので、サービスの質の向上と利用者のサービス選択に役立つ仕組みです。

フィルムコミッション

自治体や商工会議所が設置する映像制作を支援する非営利組織で、映画やTV番組などの撮影を誘致して幅広く支援を行う組織です。

福祉的就労

一般就労が困難な障害者が福祉的配慮の下に、能力に見合った賃金を得て働くこと。

不登校訪問スタッフスーパーバイザー

スクーリングサポート訪問スタッフや市町村が配置する不登校訪問スタッフが行う不登校児童・生徒への支援に対し、心理の専門家として助言や援助を行います。

浮遊粒子状物質

大気中の粒子状物質のうち、粒径0.01mm以下のものをいいます。人の気道や肺胞に沈着し、呼吸器疾患の増加を引き起こすおそれがあるため、環境基準が設定されています。工場などの事業活動や自動車の走行に伴い発生するほか、風による砂の巻き上げなどの自然現象によるものもあります。

振り込め詐欺（恐喝）事件

いわゆる「オレオレ詐欺」事件、誘拐を偽装した恐喝事件、架空請求詐欺（恐喝）事件、融資保証金詐欺事件を総称したものをいいます。

フリースクール

授業への出席を強制しない、校則を全校集会で決めるなど、子どもの自由や自主性、個人差などを配慮した、児童中心主義の教育を行う学校や施設をいいます。

フレキシブルスクール

個別学習を重視して、一人ひとりの生活スタイルや学習ペースに合わせるができるよう、8時間や12時間といった幅広い授業時間帯から、午前・午後・夜間といった時間帯を選択できる柔軟な形態の単位制による普通科高校。

プレホスピタル・ケア

救急現場や搬送途上における救急措置などのケアをいいます。

ベンチャー企業

独自技術、ノウハウを持ち、ここ数年の成長率が高く、会社設立後比較的若い企業か、もしくは、社歴が古くても最近業種転換した企業をいいます。

ボトルネック

道路網または道路の一部区間において、交通容量が前後の区間に比べて小さいために、そこを流れる交通の妨げになっている地点または区間をいいます。

ボランティア活動

不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする非営利の公益的活動。いわゆる宗教、政治、選挙活動を除きます。

ボランティア・パスポート

ボランティア活動などを奨励するため、ボランティア活動などの実績を記録、証明するものです。

ま行

マイアジェンダ

新アジェンダ21 かながわのめざす「持続可能な社会かながわ」を実現するためのしくみで、様々な行動主体の環境配慮に向けた自主的な取り組み内容を公表し、登録するものです。

モデル展示ほ

モデル展示ほとは、新たな農作物や栽培方法などを生産者へ普及するために設置するほ場のことをいいます。

ものづくり技術支援強化3年・3倍増活動

民間的経営思考を取り入れ、技術支援業務の充実強化を図るため、産業技術総合研究所が取り組んでいる活動。

や行

ユニバーサルデザイン

製品、建物、環境を障害のある人、高齢者、子ども、外国人、けがをしている人や妊娠をしている人など、あらゆる人が利用できるようにデザインするという考え方です。あらかじめバリアのない環境をつくっていきこうという意味で、バリアフリーの考え方と共通します。

要介護等高齢者

高齢者（65 歳以上）のうち介護保険の要支援・要介護認定を受けている人をさします。

横浜トリエンナーレ

3年ごとに横浜で開催する国際的な現代美術展の名称。トリエンナーレは、「3年に1度」という意味のイタリア語です。

ら行

リーディングベンチャープラザ

ゲノム・バイオ関連の産学共同研究の事業化、新技術開発・事業展開をめざすベンチャー企業や起業家の活動拠点として整備する施設をいいます。

リファーマービッシュ

中古工業製品に環境負荷を下げるような新たな付加価値をつけて磨き直し（＝リファーマービッシュ）、再利用を図ることをいいます。

緑化協力金

自動車が出発時に排出する二酸化炭素の排出など環境に負荷を与えている一方で、みどりなどがその負荷を緩和している現状を考慮し、自動車利用者に本県の緑地保全施策の推進に協力してもらうことを目的に、自動車の運行に不可欠な駐車場に着目し、駐車場の利用者から一定額（1台あたり20円）を任意のかたちで寄附してもらう仕組みとして緑化協力金制度を創設したものです。寄附いただいた緑化協力金は「かながわトラストみどり基金」へと積み立てられ、本県の優れた自然環境や歴史的環境を保全するために活用しています。

林床植生

森林の樹下に生育している草や低木などをいいます。

ロボットレベル認証

ロボットの機能に対する標準的な評価方法を確立し、その評価に基づき、ロボットの機能水準を認証することをいいます。

わ行

ワンストップサービス

相談、申請、届出などの窓口の一元化。